



令和4年度 学校だより

# はがきた

第10号 令和5年1月27日

## 教育目標

『学ぶ子 守る子 がんばる子』  
集中して学び、生命と人権を  
守り、生きる力の基礎を身に  
付けた子どもを育成する。

1月

### 3学期始まる！心新たに！

新しい年、令和5年となりました。保護者の皆様にはますます御健勝のことと思います。感染症の心配が収まるどころか拡大の心配がある中で始まった新年ですが、児童は通常通り元気に過ごしています。昨年同様、今年もよろしくお願いたします。

さて、短い3学期は、もうあと2か月となっています。ですから、気がつけば終わっていたなどということになりかねません。短い学期であっても、次のステージに進む大切な学期です。特に6年生は中学生になるという大きな節目を迎えます。1つ学年が上がるということもたいへん大きな節目です。毎年、児童には大きな気持ちの変化があり、お兄さんお姉さんになるんだという決意のようなものが見えます。その気持ちを大切に、安心して次のステージに進めるよう支援していきたいと思ひます。



### 総合学力調査!!

1/18(水)に総合学力調査が行われました。1~3年生は国語・算数、4~6年生は国語・算数・社会・理科のテストを行いました。芳賀町ではこの学力調査を毎年行っており、学力の定着度だけでなく経年変化をも見えています。その結果を分析して、個人としての達成度や得意不得意だけでなく、学年、学校として傾向も見えています。そして、どういう手立てを考えていくことが今後の学力向上に繋がるか、それを考える重要な資料としています。児童は、自分自身の学力をさらに伸ばすために真剣に取り組んでいました。一生懸命に取り組んだので、終わったあとはほっとしているようでした。



### 最強寒波襲来!!!

1/24(火)頃から10年に一度とも言われる最強クラスの寒波が襲来しました。25日の朝は6時過ぎからあっという間に雪が積もりました。その影響でハツ木バスが事故渋滞に巻き込まれ、替わりのバスを手配して、遅れて登校したほどです。学校では6年生を中心とした有志が、児童が歩く通路の雪かきをしてくれました。とても頼もしく感じました。多くの方のお陰で、児童に事故なく登校ができてとてもよかったです。

### English Day

1/20(金)、English Dayが1,2年生を対象に行われました。英語指導助手の先生と世界の国々の話をしたり、「What ○○ do you like?」のフレーズを使った質問をしたり答えたりと楽しく活動していました。児童は、抵抗感なく英会話を楽しんでいる様子が見られます。とてもすばらしいと思ひます。



### 2月の主な行事予定

- |       |                         |       |   |
|-------|-------------------------|-------|---|
| 1(水)  | はがきた当番見習い期間(~2/17) 感謝の会 | 14(火) | 読み聞かせボランティア「にじいろ会」来校                    |
| 3(金)  | English Day 県理科展 巡回相談   | 16(木) | 巡回相談                                    |
| 6(月)  | 安全点検                    | 17(金) | 保護者会 親子学び合い事業 (ネット時代の歩き方講習会)            |
| 7(火)  | 3年社会科校外学習               | 22(水) | クラブ⑧(クラブ見学) ワーク・ライブ・パラス                 |
| 8(水)  | 北小タイム(表彰・校長講話) クラブ⑦     | 23(木) | 天皇誕生日                                   |
| 9(木)  | 6年思春期教室                 | 24(金) | スクールサポーターはがきた来校                         |
| 10(金) | スクールサポーターはがきた来校         | 27(月) | 委員会⑧                                    |
|       |                         | 28(火) | 6年薬物乱用防止広報車「きらきら号」 読み聞かせボランティア「にじいろ会」来校 |



# ☆児童たちの活躍・学校生活の様子☆

## 【雪の朝(1/24)】



## 【English Day】



## 【総合学力調査】



## 【始業式】



## しもつかれ

「しもつかれ」といったら、私たちの郷土栃木県の伝統料理です。給食にも出ているのでその存在はある程度認識されているものだと思います。茨城県や群馬県でも食されていて、「しみつかれ」や「すみつかれ」と呼ばれることもあるそうです。昔から初午（2月に訪れる最初の午の日）の時期に食べると、一年を健康に過ごすことができると言われていました。ただ、あまり好まれていないようで残念に思っています。

「しもつかれ」は、鮭の頭と大豆、酒粕、鬼おろしでおろした人参や大根、油揚げなどを食材とし、ほとんど調味料を使わないそうです。お正月に残った食材を使って作るという話もあります。食べ物を無駄にしないという考え方は、今のSDG'sの考え方にも繋がっているように思います。あるアンケートでは、見た目にはあまり食欲をそそらないらしく、味もあまり好きではない方が多いようです。栃木県では学校給食で出っていたのですが、そのほとんどが子ども達が食べやすいようにアレンジされていました。芳賀町の学校給食で出る「しもつかれ」は見た目もきれいでとてもおいしく、子ども達がしっかりと食べている様子が見られます。ただ、以前私の勤務していたある町では、食べやすくはなっていたものの残食がいっぱい、作ってくださっている方に申し訳なく思ったことがありました。

「しもつかれ」は、面白いくらいに、各家庭で味が違ってきます。いただいた「しもつかれ」を食べたときに、同じものがないのではと感じました。ことわざにも、『しもつかれ七軒（地域によっては三軒）』というものがあります。各家庭ごとに味が違う「しもつかれ」を七軒食べると一年を健康に過ごすことができる、ということです。まさに、それぞれの伝統を大切にといった思いを感じます。

昔は食べやすい方が良かったのですが、最近は、鮭の頭などで出汁がしっかりと出た「しもつかれ」がおいしいように感じるようになってきました。好みの味覚は変わるものなのでしょうね。今あまり食べない子ども達も、そのうち食べるようになるのではないのでしょうか。それまでなんとかして各家庭で受け継がれてきた「我が家のしもつかれ」が残っていてほしいと願います。今年の初午の日は2月5日（日）です。

「しもつかれ」は今あまり作らないかもしれませんが、ぜひ自分の家庭用にアレンジした「しもつかれ」を作ってみてはどうでしょうか。



※芳賀北小ホームページでは、カラーで学校だよりを掲載しています。  
ぜひ御覧ください。